

# NEWS RELEASE



セブン&アイ HLDGS.

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

## GREEN CHALLENGE 2050

私たちの挑戦で、未来を変えよう。

2020年6月4日

### マイバッグのご持参にご協力をお願いいたします 7月1日（水）よりレジ袋の有料化を開始

～バイオマスプラスチック配合レジ袋を5サイズで展開～

株式会社セブン・イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦）は、プラスチック製レジ袋の有料化義務化にあわせ、7月1日（水）より全国のセブン・イレブン 20,930店（2020年5月末現在）にてすべてのレジ袋の無料配布を終了いたします。

セブン・イレブンでは、これまでレジ袋ご辞退につながる声掛けや、レジ袋の薄肉化、および環境に配慮したバイオマス素材の採用等、レジ袋の使用量削減に取り組んでまいりました。

今回、更なる削減と環境負荷低減を目指し、お客様に提供するレジ袋を環境配慮型のみに絞り「小・中・大・弁当用」の4サイズを3円（税抜き）、「特大」サイズを5円（税抜き）とし、全国のセブン・イレブンで提供させていただきます。

レジ袋代金として頂いた収益金は、地域社会の環境保全活動や資源循環などの環境負荷低減のための取り組みに活用させていただきます。

セブン・イレブンは、世界課題となっている海洋プラスチックごみやCO2排出量の削減に向けて、お客様、加盟店様のご理解とご協力のもと、更なるプラスチック製レジ袋の削減に取り組んでまいります。

小 中 大 弁当用 特大



※画像はイメージです

## これまでの「プラスチック使用量」「廃プラスチック」削減の取り組み（一例）

- 2019年6月  
「完全循環型ペットボトル」を採用した  
「一（はじめ）緑茶」の発売  
[https://www.sej.co.jp/company/news\\_release/news/2019/20190605.html](https://www.sej.co.jp/company/news_release/news/2019/20190605.html)



- 2019年11月  
「セブンカフェ」ストローを生分解性素材  
「PHBH®」製、紙製（FSC認証）に切り替え  
[https://www.sej.co.jp/company/news\\_release/news/2019/2019103115.html](https://www.sej.co.jp/company/news_release/news/2019/2019103115.html)



- 2020年3月  
「セブンプレミアム カフェラテ」シリーズの  
プラスチック使用量削減（フィルム排除）  
[https://www.sej.co.jp/company/news\\_release/news/2020/2020031315.html](https://www.sej.co.jp/company/news_release/news/2020/2020031315.html)



- 2020年5月  
「セブンプレミアム」の一部商品の  
包材に紙を採用  
[https://www.sej.co.jp/company/news\\_release/news/2020/20200518.html](https://www.sej.co.jp/company/news_release/news/2020/20200518.html)



### ＜ご参考＞

セブン-イレブンでは、社会的な課題となっている「食品ロス」の削減を目的とした「エシカルプロジェクト」の実施を、5月11日（月）より全国のセブン-イレブンで開始いたしました。

[https://www.sej.co.jp/company/news\\_release/news/2020/202004241400.html](https://www.sej.co.jp/company/news_release/news/2020/202004241400.html)

以上



セブン&アイグループは、環境宣言『GREEN CHALLENGE 2050』を定め、全てのステークホルダーの皆様とともに取り組んでまいります。